

2013年4月26日

リスクモンスター株式会社

リスクモンスター、第1回「世界に誇れる日本企業」アンケート調査結果を発表

与信管理サービスを提供するリスクモンスター株式会社(以下リスモン、本社:東京都千代田区、<http://www.riskmonster.co.jp/>)は、第1回「世界に誇れる日本企業」アンケート調査結果を発表いたしました。

1. 実施概要

- テーマ : 「世界に誇れる日本企業」アンケート
- ・調査エリア : 全国
 - ・調査方法 : インターネット調査
 - ・調査対象者 : 20～59歳の有識者男女個人、60～69歳の男女個人
(有効回収数 1,000)
 - ・調査期間 : 2013年2月25日(月)～2013年2月27日(水)
 - ・調査対象企業 : 年間売上2,500億円以上、従業員数5,000人以上の企業200社を抽出

2. 結果概要

[1] 「世界に誇れる日本企業」アンケート／ランキング結果

「世界に誇れる日本企業」アンケートのランキング1位は「トヨタ自動車」(回答率 58.0%)となりました。次いで「ソニー」が2位(同 43.2%)、「本田技研工業(ホンダ)」が3位(同 39.5%)となっております。以下「パナソニック」(同 35.6%)、「日産自動車」(同 33.5%)、「キヤノン」(同 32.0%)、「東芝」(同 28.9%)と続きました。(図表A)

業種としては、自動車製造業3社(トヨタ自動車、本田技研工業、日産自動車)、電気機械・器具製造業8社(ソニー、パナソニック、キヤノン、東芝、日立製作所、富士通、シャープ、ニコン)、化学工業2社(富士フイルム、資生堂)、その他製造業5社(ブリヂストン、任天堂、TOTO、味の素、三菱重工、ヤマハ)と、製造業がトップ 20のうち 19社を占め、日本の製造業が有する高品質・技術力に対する信頼性が表れた結果と言えます。

製造業以外では、唯一サービス業のヤマト運輸がランクインしており、国内に宅配事業を社会インフラとして根付かせたサービスレベルの高さが評価の背景と考えられます。

[2] 「世界に誇れる日本企業」アンケート／選択理由・重視するイメージ

選択した理由を自由回答で尋ねたところ、「技術力」「開発力」「世界シェア」を挙げた回答が多く見られた。またその裏付けとしての「海外での実績」を評価した回答も随所に見られる結果となりました。特に自動車や電気機器、精密機器に関しては、日本の得意分野であるという認識が回答

RISMON GROUP NEW INFORMATION



●リスモングループ NEW インフォメーション●

内の随所に見られ、今後の日本経済を牽引していく業種としての期待もうかがわれました。(図表B)

同時に「世界に誇れる日本企業」に重視するイメージを聞いたところ、選択理由に見られたように、「技術力」を挙げる回答が 62.6%と最も多い結果となりました。次いで「製品・商品の品質」(回答率 52.5%)、「世界シェア」(同 35.8%)、「安定性」(同 30.8%)、「誠実さ」「独創性」(同 28.7%)となっております。(図表B)

[3] 売上規模との比較

企業の市場でのポジションを計る指標としては、売上規模やそれに基づく業界シェアが一般的なものとして挙げられる。売上規模が大きいほど、業界内でのポジションは高いものと考えられ、国際的な影響度も高い会社と考えられます。

今回のアンケート結果上位企業の売上規模と国内シェアをまとめた結果は図表Cの通りです。殆どの上位企業において売上規模が大きい、または国内シェアが高い結果となりました。ただし、上場企業の中で売上規模上位企業を調べたところ(図表D)、今回のアンケート結果上位企業以外にも燃料・インフラ、商社、金融、通信など他にも売上規模が大きい企業はあることが分かります。今回は「世界に誇れる日本企業」といった調査であったため、前述のような輸出色の濃い業種・企業がより評価を高める結果となりました。

一方で、世界に通じる会社を占う上では、事業規模だけでなく、任天堂の Wii やTOTOのウォシュレットに見られる商品の独創性や開発力、ヤマト運輸におけるサービス品質といった独自のノウハウについても着目して分析することが重要となることが、今回のランキング結果から読み取ることができます。

[4] 総評

既述のとおり、今回のランキング上位の多くは、高い技術力や品質を武器として、事業規模を拡大してきた企業である。そしてこれらの企業は、それぞれの商品を世界に送り出すことで、輸出大国としての日本の地位を築きあげることに貢献してきた企業ともいえます。

これらの輸出企業は、昨今、いわゆるアベノミクスにより史上稀にみる円高から円安へと転換しつつある中で、日本経済を活性化していくことが期待されており、加えて、先日参加が表明されたTPP交渉においても、今後の日本経済の動向を占う大きな役割を担っています。そういった意味でも、今回の「世界に誇れる日本企業」ランキングでは、上位に選出された企業がその技術力や品質の高さが国民から信頼されており、今後の日本経済を牽引していく企業として期待されていることが映し出された結果であると考えられます。ランクイン企業には、日本経済活性化のために、より一層の活躍を望みたいと思います。

■リスモン調べとは

リスクモンスターが独自に調査するレポートのことです。

これまでリスモンでは企業活動関連の調査として他にも「PR キャラクターブランド調査」、「環境への配慮が感じられる企業調査」や「この企業に勤める人と結婚したいアンケート調査」などを発表しており、今後も「企業活動」に関するさまざまな切り口の調査を実施することで、企業格付の更

RISMON GROUP NEW INFORMATION



●リスモングループ NEW インフォメーション●

新に役立てていくとともに、情報発信を行うことで新しい調査ターゲットの創出、新サービスの開発などに取り組んでまいります。

■リスモンの概要(大阪証券取引所ジャスダック上場 証券コード:3768)

2000年9月設立。同年12月よりインターネットを活用した与信管理業務のアウトソーシングサービス、ASPサービス事業を開始しました。以来サービス分野を拡大し、現在は与信管理サービス、ビジネスポータルサイト(グループウェアサービス等)およびBPOサービスの3つを中核事業と位置づけ、事業展開しております。

リスモングループ法人会員数は、2012年12月末時点で8,300(内、与信管理サービス等4,700、ビジネスポータルサイト等3,600)となっております。<http://www.riskmonster.co.jp>

<本件に関するお問合せ先>

リスクモンスター株式会社 カスタマーセンター 広報担当
〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル1F
TEL:03-6214-0350 e-mail:press@riskmonster.co.jp

RISMON GROUP NEW INFORMATION

RISMON-G ●リスモングループ NEW インフォメーション●

図表A 第1回「世界に誇れる日本企業」アンケート／ランキングベスト 20

(n=1,000／複数回答)

順位	企業名	都道府県	業種	回答率
1.	トヨタ自動車	愛知県	自動車製造業	58.0%
2.	ソニー	東京都	電気機器製造業	43.2%
3.	本田技研工業(ホンダ)	東京都	自動車製造業	39.5%
4.	パナソニック	大阪府	電気機器製造業	35.6%
5.	日産自動車	神奈川県	自動車製造業	33.5%
6.	キヤノン	東京都	業務用機械器具製造業	32.0%
7.	東芝	東京都	総合電気機械製造業	28.9%
8.	ブリヂストン	東京都	タイヤ製造業	28.1%
9.	任天堂	京都府	娯楽用具・がん具製造業	27.8%
10.	日立製作所	東京都	総合電気機械製造業	27.0%

* 11 位以下は企業名と回答率のみ掲載

順位	企業名	回答率	順位	企業名	回答率
11.	富士通	23.9%	15.	ヤマト運輸	21.2%
12.	シャープ	23.6%	17.	三菱重工	20.4%
13.	ニコン	22.1%	18.	富士フイルム	20.0%
14.	TOTO	21.9%	18.	資生堂	20.0%
15.	味の素	21.2%	20.	ヤマハ	19.8%

RISMON GROUP NEW INFORMATION

RISMON-G ●リスモングループ NEW インフォメーション●

図表B 世界に誇れる日本企業に重視するイメージ／ランキング（単位％）

(n=1,000／複数回答)

順位	重視するイメージ	回答率
1	技術力	62.6
2	製品・商品の品質	52.5
3	世界シェア	35.4
4	安定性	30.8
5	誠実さ	28.7
5	獨創性	28.7
7	業績	26.7
8	サービス力	24.3
9	経営理念・姿勢	23.7
10	社会貢献	22.1
11	企業規模	18.7
12	歴史・伝統	17.3
13	勤勉性	16.7
14	ビジネスモデル	12.0
15	その他	1.1

図表C 【第1回「世界に誇れる日本企業」ランキング上位企業の売上高と国内シェア比率一覧】

順位	企業名	売上高(連結)	決算期	国内シェア
1	トヨタ自動車	18兆5,836億円	2012/3期	42.2%
2	ソニー	6兆4,932億円	2012/3期	10.1%
3	本田技研工業(ホンダ)	7兆9,480億円	2012/3期	18.1%
4	パナソニック	7兆8,462億円	2012/3期	12.1%
5	日産自動車	9兆4,090億円	2012/3期	21.4%
6	キヤノン	3兆4,797億円	2012/3期	5.4%
7	東芝	6兆1,002億円	2012/3期	9.4%
8	ブリヂストン	3兆397億円	2012/3期	66.6%
9	任天堂	6,476億円	2012/3期	21.0%
10	日立製作所	9兆6,658億円	2012/3期	15.0%
11	富士通	4兆4,675億円	2012/3期	6.9%
12	シャープ	2兆4,558億円	2012/3期	3.8%
13	ニコン	9,186億円	2012/3期	1.4%
14	TOTO	4,526億円	2012/3期	6.1%
15	味の素	1兆1,973億円	2012/3期	7.1%
15	ヤマト運輸	1兆2,608億円	2012/3期	20.5%

RISMON GROUP NEW INFORMATION



●リスモングループ NEW インフォメーション●

17	三菱重工	2兆8,209億円	2012/3期	45.8%
18	富士フイルム	2兆1,952億円	2012/3期	3.4%
18	資生堂	6,823億円	2012/3期	41.4%
20	ヤマハ	3,566億円	2012/3期	47.0%

図表D【上場企業の売上高ランキング】

順位	企業名	業種	売上高(連結)	決算期
1	トヨタ自動車	自動車製造業	18兆5,836億円	12/3期
2	JXホールディングス	石油・石炭製品卸売業	10兆7,238億円	12/3期
3	日本電信電話	情報・通信業	10兆5,073億円	12/3期
4	日立製作所	電気機器製造業	9兆6,658億円	12/3期
5	日産自動車	自動車製造業	9兆4,090億円	12/3期
6	住友商事	総合商社	8兆3,503億円	12/3期
7	本田技研工業	自動車製造業	7兆9,480億円	12/3期
8	パナソニック	電気機器製造業	7兆8,462億円	12/3期
9	ソニー	電気機器製造業	6兆4,932億円	12/3期
10	日本たばこ産業	総合商社	6兆1,945億円	12/3期
11	東芝	電気機器製造業	6兆1,002億円	12/3期
12	豊田通商	総合商社	5兆9,167億円	12/3期
13	三菱商事	総合商社	5兆5,658億円	12/3期
14	東京電力	電気業	5兆3,494億円	12/3期
15	三井物産	総合商社	5兆2,516億円	12/3期
16	イオン	飲食料品小売業	5兆2,061億円	12/2期
17	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	4兆9,510億円	12/3期
18	第一生命保険	保険業	4兆9,317億円	12/3期
19	セブン&アイ・ホールディングス	飲食料品小売業	4兆7,863億円	12/2期
20	双日	総合商社	4兆4,942億円	12/3期